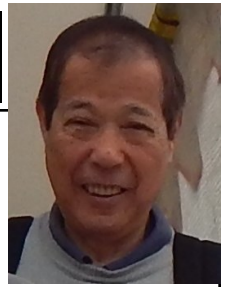


新基地建設反対名護共同センター ニュース

追悼 ありがとう・さよなら早坂さん・やすらかに！



「早坂義郎・前事務局長の逝去にあたり」

新基地建設反対名護共同センターで二月上旬まで事務局長として活動してきた早坂義郎さんが、二月二十六日にお亡くなりになりました。享年七十八歳でした。

ご長男の悟郎さんは三月六日、千葉県内でおこなわれた葬儀で、義郎さんが病床で「自分の人生に後悔はない」と話していたと参列者に伝え、父は誇りをもって米軍基地「移転」反対に取り組んできたと言っていました。

優しい顔で目を閉じた早坂さんの棺の中は花でいっぱいになり、その上には最期の記事が掲載された「千葉民報」が置かれていました。記事には、早坂さんの前に名護共同センターの事務局長をしていた故・古堅宗嘉（むねよし）さんについて書かれています。

辺野古のたたかいは最初から関わり、最期まで力を尽くしてきた古堅さんの言動を振り返る記述は、早坂さんが古堅さんから手渡されたバトンの重みをあらためて確認し、自分が果たしてきた役割をかみしめているようです。きっとこれは、あとに続く我々にバトンを引き継ぐにあたってのメッセージなのだと思います。

早坂さん、安らかにお眠りください。今後は、我々が遺志継いでがんばってまいりますので、天国から見守っていてください。ニュース読者のみなさま、どうか引き続きのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

新基地建設反対名護共同センター

林 竜二郎

いい人生

早坂さんが亡くなった。二六日の正午にお孫さんから連絡をもらった。遺志をつぐ想いを強く感じた。早坂さんは大きな仕事をした。業者の営業とくらしを守る運動に取り組みながら、平和でこそ商売繁盛の全商連・民商の真骨頂を示した人生だった。一九九七年の名護市民投票に駆け付け、その後安保廃棄中央実行委員会の責任者として全国を駆け巡り、二〇一四年から名護の東海岸に居を構え、闘いの現場に駆け付け取材し全国に発信した。その影響は大きく権力にも注目、畏怖された。朝の散歩は百名山を達成した人にふさわしい日課だった。やんばるの森の新鮮な空気を吸いながら、野鳥の声を聞きながら、様々なことを考えていた。たまには野ネズミや虫にも悩まされた。残された日々から幅広い歌を愛し、酒をこよなく愛したこともうかがえる。たまに酒を一緒に飲むこともあったが、もつと付き合ひ語り合ひたかった。早坂さんが旅立って、空虚な気持ちだ。信じられない再会の気持ち託したつもりだが、それもかなわぬことになった。人の一生を思うとき、はかない気持ちになることがある。軍拡・大増税の嵐が吹きすさむなか、おもしろい健筆をふるいたっただろう。それもかなわぬが後を継ぐ私たちの責任は重い。あなたが沖繩から療養のために千葉に帰るとき言った言葉、「沖繩でいい人生を送れた」と、語った言葉は私の想いと一緒だ。盟友早坂義郎さんありがとう。

へり基地反対協事務局長

仲本興真

陸自石垣へ弾薬搬入「軍事要塞化」に不安広がる「戦争回避の外交」を求める声大きく！



去る3月16日に開設した「陸自石垣駐屯地」に、18日午前、ミサイル・弾薬が搬入された。「12式地对艦誘導弾」や「03式中距離地对空誘導弾」のミサイルが配備されたのである。当初、国・防衛省は専守防衛の範囲内と言ってきた。しかし、昨年の12月に閣議決定された「安保関連3文書」でその正体が露わになってきた。敵基地攻撃が可能になるミサイル網を南西諸島に張り巡らし、配備されたミサイルの長射程化が

進むことは必至となる。その日、日の出前から市民(約60名程)が、抗議のため、輸送艦が接岸する港駐車場の入口に集まった。「攻撃の標的になるミサイル配備はやめて」、「島が戦場になることを恐れている」、「ミサイルではなく平和の外交を」等々の声があがった。弾薬を積んだ車両の多くは観光客でにぎわう市内中心部を通り、駐屯地に向かった。昨年11月、与那国島では、日米統合共同演習の一環で陸自戦闘車が

県内で初めて公道を走った。去る3月6日には開設を急ぐ石垣駐屯地へ陸自車両150台が公道を走り、搬入された。着々と進む「軍事要塞化」の動きに、不安を抱く一般市民は多い。「ミサイルより戦争回避の外交を！」の声を大きく広げる世論形成が求められる。今次大戦の教訓を忘れ、逆に戦前に向かうことがあってはならない。

石垣市在住 宮良純一郎

全県・全国でひろがる辺野古新基地断念を求める国会請願署名



三月十八日、県民広場前で「一区の会」による毎週土曜日の「請願署名」行動が行われました。この日の行動には、高良鉄美参院議員、赤嶺政賢衆議院議員をはじめ、多和田栄子、糸数貴子、譜久原朝日、湧川朝涉の各那覇市議が、団体の参加の方々と共に署名をうづたえました。署名活動は、中城村でいくつかの自治会長が協力してくれたり、個別訪問やスーパー前行動、街頭宣伝と一体での署名行動など、多彩な行動となつて広がっています。

4・1ゲート前
県民大行動にご参加を！

〇日時
4月1日(土)
(午前11時～正午)

〇場所
キャンパスシュワフゲート前

主催 オール沖縄会議
(各地島ぐるみ会議から)